

重点施策6 充実した人生を送るための生涯学習の振興

【施策方針】

八幡浜市教育委員会教育基本方針に基づき、生涯学習の観点に立った生涯学習推進体制の整備に努め、市民の自発的な学習意欲の高揚と多様化・高度化する学習要求に対応する。

また、生涯をとおして充実した学習活動を展開できるよう必要に応じて学習の機会・学習の場を提供するとともに、支援・協力する。

【実施状況】

(1) 連合婦人会、連合青年団等団体の育成

① 連合婦人会

- 高齢化社会を迎え、女性の学習へのあり方を考え、地位の向上に努めた。
- 青少年の健全育成を図るため、明るい家庭、社会づくりと環境の浄化に努めた。
- 各種団体との連携を密にし、女性のふれあいの場、活動の輪を広げるように努めた。

② 連合青年団

- 公民館及び各種団体との連携を図り、地域の活性化に努めた。
- スポーツ活動・ボランティア活動等を通じて、団員の団結力を高めるとともに、青年団及び地域における指導者を養成した。

③ P T A 連合会

- 会員の質的な充実を図るため、P T A活動を推進した。
- 地域の良さを生かしたP T A活動を推進した。
- 教育諸条件の整備充実に努めた。

(2) 家庭教育推進事業の実施

平成19年度から県の指導により立ち上げた「八幡浜市家庭教育推進協議会」も平成22年度を持って解散となり、平成23年度からはメンバー各自がボランティアとして活動していくことになった。

平成25年度からは、「愛媛県学校・家庭・地域連携推進事業」の補助を受け、子育てボランティア団体による家庭教育支援活動として家庭教育に関する子育て講座を8か所において開催した。

今後も、ボランティア団体と連携を図り、子育て支援活動を推進する。

(3) 生涯学習支援ネットワークの充実

現在、「浜っ子人材銀行」と「浜っ子サークル銀行」の発行（隔年更新）をしており、地区公民館をはじめ関係機関への配布を行うとともに、「八幡浜市子どもセンター」のホームページにも掲載し広く市民に周知するなど、学習活動の支援に努めている。

【学識経験者意見】

- 多様化、高度化する社会の中で、生涯学習の推進・充実を図ることは重要だと思う。そのための諸事業は、今後とも継続して推進してほしい。
- 中央公民館や保内別館を社会教育の拠点として、毎年様々な活動がされている。利用者のニーズに対応できるよう、ハード面、ソフト面両方からのサポートを期待しています。
- 少子高齢化が進み、個々の意識の差異により、婦人会、青年団等団体の組織継続が厳しい状況となっている。行政として支援できる施策を再考し、育成・維持に努めていただきたい。特に青年団活動では、公民館単位の組織がないところも多い。公民館と連携し、復活させてほしい。
また、PTA活動については、青少年センター等との連携をスムーズにして、これからも連絡調整していただきたい。
- 家庭教育の推進については、各関係機関と協力し、子育て講座の充実を図ってほしい。
- 「浜っ子サークル銀行」については、各種団体・地区公民館等を通して、市民への周知がまだまだ行き届いていないとのこと。今後の課題としてほしい。

【自己評価】

- 多様化、高度化する社会の中で、生涯学習の推進・充実を図るとともに、いろいろな事業については、継続して推進していきたい。
- 中央公民館及び保内別館を社会教育の拠点とし、交流・ふれあい・学習の場として提供している。利用者の自発的な学習意欲の高揚と多様化に対応する学習内容に努める。また、今後更に高度化する要望に応えると共に利便性を図っていきたい。
- 財政事情が厳しい状況にあるが、これまで同様、連合婦人会・連合青年団等の育成・維持に努めるとともに、地区公民館と連携し、青年団が復活できるよう努める。
また、PTA活動に関しては、青少年センターと連携を密にし、推進を図っていく。
- 家庭教育の推進については、行政の子育て支援部局、各機関と連携協力し、子育て中の母親に子育て相談を行った。今後も効果的に進めていきたい。
- 「浜っ子サークル銀行」に関して、地区公民館と連携し広く市民へ周知していけるよう努める。